

奨学会名	公益財団法人 尚志社
課程	学部(6年制に限る)、修士(専門職を除く)
支給月額	学部4年 給付 4万円(自宅外の場合 6万円) 学部5年・修士 給付 5万円(自宅外の場合 7万円) 上記に加え、入学料実費(修士のみ)と授業料実費が支給されます。
支給期間	(標準)修業年限まで
学部・研究科	指定なし
学年	学部4,5年、修士1年
出願条件	日本国籍を有し、4月2日時点で学部4年生は26歳未満、学部5年生は27歳未満、 修士1年生は30歳未満であること。 社会人経験がないこと。 【学力基準】 所属する学部学科等における成績が上位10%以内であること。 ※学部学生および東京大学を卒業した修士1年生は、「学部の成績において、 優と優上の単位数が全体の6割以上であること」を学力基準とします。 ※他大学を卒業した修士1年生は、学部の成績において上位10%以内であることが 分かる書類(席次の記載された成績証明書、賞状のコピー等)を出願時に提出すること。 【家計基準】 日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準(学部)を満たすことが望ましい。 進学資金シミュレーター JASSO ※家計基準は必須条件ではありませんが、上記リンクもご参照ください。 【その他】 内部選考を通過した場合に、6月13日に行われる財団の面接選考会に出席できること。 ※面接選考会はオンラインです。日程は変更される可能性があります。 4月中～下旬までに健康診断結果証明書が提出できること。 ※困難な場合は上記期間に昨年分が用意でき、6月中旬までに今年度分を提出できること。
指導教員の推薦書	内部選考を通過した場合、本学の教員による推薦書(様式指定あり)が必要となります。
注意事項	学費免除を申請中でも出願できますが、奨学金に採用された場合は学費免除は辞退し、 入学料と授業料を支払う必要があります。(後日、実費での精算ができます)
奨学生の義務	受給期間中、財団が定期的実施する社友懇談会(年1回)に出席すること。 受給終了後もできるだけ出席すること。 受給期間を通じて最低1回(原則として採用年)、機関紙「尚志」に寄稿すること。
申込について	https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h02_02_01.html 上記URLから「内部選考出願のしおり」をご確認ください。
他奨学会との重複	不可 ※日本学生支援機構の貸与奨学金は可
推薦人数	2人
申込締切	3月31日(火) 17時
問合せ先	本部奨学厚生課民間奨学金担当(学籍番号と氏名を明記の上メールでお問い合わせください。) syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp